



神戸大学

神戸大学大学院国際文化学研究科

「ローカル・グローバルと公・民をつなぐ

観光リカレント教育」開設記念連続セミナー



食と観光：フランスの事例から

日時：2024年2月6日(火)17:00～18:30

場所：鶴甲第一キャンパス・E225 会議室

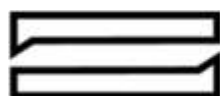
講師：梶谷彩子(お茶の水女子大学)

観光客の体験・活動が、食や食材に関連していることを特徴とする「ガストロノミーツーリズム」は発祥地のヨーロッパだけでなく、近年は日本でも注目されており、観光庁も来年度から「地域一体型ガストロノミーツーリズム推進事業」を開始します。ガストロノミーツーリズムの現在地を歴史から考えるため、フランスを事例に食と観光の関係についてお話しいたします。【講師はオンラインで参加されます】

講師：梶谷彩子(かじたに あやこ)／お茶の水女子大学基幹研究院・研究員
お茶の水女子大学大学院(人間文化創成科学研究科・比較社会文化学専攻)より博士号を取得。専門はヨーロッパ史・文化史・観光学。「近代フランスにおける美食ガイドブック―「旅における食」へのまなざしの変遷をめぐって―」(『余暇ツーリズム学会誌』第9号)で余暇ツーリズム学会2022年度論文表彰を受賞。

【ハイブリッド開催：ZOOM 参加ご希望の場合は以下までお申し出ください】

問合せ：辛島理人(国際文化学研究科：karashima@people.kobe-u.ac.jp)



Promis

神戸大学国際文化学研究推進インスティテュート
Research Institute for Promoting Intercultural Studies, Kobe University

【感染症の流行などで本学の活動制限指針がレベル1以上になった場合、神戸大学に在籍の教職員・学生のみに限ります】